※令和４年度以降入学生用

学校番号	４１０

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	1	All Aboard! English Communication I（東京書籍） All Aboard! English Communication I BRIDGE WORKBOOK（東京書籍）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

コミュニケーション英語Ⅰの授業は、英語を通じて世界の様々な文化を学ぶ授業です。様々な内容の本文を読みながら、海外の習慣や文化に触れていきましょう。それに加え、多様な場面における言語活動を経験しながら、「読む」「聞く」「書く」「話す」の４技能を総合的に高めていきます。また、英語でコミュニケーションをとるためには、語彙・文法の習得が不可欠です。この知識を取得するためにも１つ１つの授業を集中して受けていきましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（3 単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	ゆっくりはっきり発話される、基本的な語句や表現からなる 3 文程度の英文の内容を的確に聞き取ることができる。 趣味などの身近なトピックスについての話をゆっくりはっきり話されると理解できる。	挿絵や写真のある簡単な 1～3 文程度の情景描写を理解でき、メールなどのメッセージの内容を読むことができる。 日常生活で使われる非常に短い指示を理解することができる。	決まった表現や形式を用いて、日時や場所について質問したり、質問に答えたりすることができる。	前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて実物を示しながら簡単な説明ができる。	基本的な語句や表現、文法事項などの知識を活用し、簡単な英文を書くことができる。 自分についての基本的な情報を書くことができる。

３ 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、放して、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson1 “Breakfast around World” Lesson2 “Australia’s Cute Quokkas”	聞くこと	a: 日常会話の表現や、動詞の時制の形を理解して文の内容を聞き取ることができる。 b: 日常的な話題（「好きな動物」や「好きな食べ物」）について、必要な情報が聞き取れている。 c: 日常的な話題（「好きな動物」や「好きな食べ物」）について、必要な情報が聞き取ろうとしている。	Listening test
		読むこと	a: 動詞の過去や現在等の時制を理解して読めている。 b: 日常的な話題（「好きな動物」や「好きな食べ物」）について、必要な情報を読み取れている。 c: 日常的な話題（「好きな動物」や「好きな食べ物」）について、必要な情報を読み取ろうとしている。	定期考査
		話すこと	a: 時制を表す語句などの意味や働きを理解している。 b: 日常的な話題（好きな食べ物等）について、決まった表現や形式を用いて話している。 c: 日常的な話題（好きな食べ物等）について、決まった表現や形式を用いて、相手が理解しやすいように話そうとしている。	Speaking test
		書くこと	a: 自分について書くために、時制の使い分け方を理解している。 b: 自分のことについて、時制の使い分けや単語に注意しながら文を書けている。 c: 自分のことについて、時制の使い分けや単語に注意しながら文を書こうとしている。	定期考査 単語テスト
	中間考査			
	Lesson3 “A Train Driver in Sanriku” Lesson4 “A miracle Mirror”	聞くこと	a: 相手を何かに誘う文の形・意味を理解している。 b: 相手を何かに誘う状況で、必要な情報を聞き取って、それを整理できている。 c: 相手を何かに誘う状況で、必要な情報を聞き取って、それを整理しようとしている。	Listening test
		読むこと	a: 助動詞 can や will の意味や使い分けを理解している。 b: 身近な話題（観光地や道案内）について、必要な情報を読み取れている。 c: 身近な話題（観光地や道案内）について、必要な情報を読み取ろうとしている。	定期考査
		話すこと	a: 道案内の表現や場所を表す語句などの意味を理解している。 b: 身近な話題（観光地や道案内）について、決まった表現や形式を用いて話している。 c: 身近な話題（観光地や道案内）について、決まった表現や形式を用いて、相手が理解しやすいように話そうとしている。	Speaking test
		書くこと	a: 助動詞や不定詞を用いた文の形・意味を理解している。 b: 自分のことについて、助動詞や不定詞の使い方に注意しながら文を書けている。 c: 自分のことについて、助動詞や不定詞の使い方に注意しながら文を書こうとしている。	定期考査 単語テスト
	期末考査			
2	Lesson5 “Learning from the sea” Lesson6 “A Funny Picture From the Edo Period”	聞くこと	a: 自分の考えを述べる文の表現を理解している。 b: 相手の考えについて聞く状況で、必要な情報を聞き取って、それを整理できている。 c: 相手の考えについて聞く状況で、必要な情報を聞き取って、それを整理しようとしている。	Listening test
		読むこと	a: 動名詞や受け身の用法を理解している。 b: 将来の夢や有名な絵について書かれた文章の必要な情報を読み取れている。 c: 将来の夢や有名な絵について書かれた文章の必要な情報を読み取ろうとしている。	定期考査
		話すこと	a: 自分が好きなことや職業を表す語句などの意味を理解している。 b: 自分の将来の夢について、決まった表現や形式を用いて話している。 c: 自分の将来の夢について、決まった表現や形式を用いて、相手が理解しやすいように話そうとしている。	Speaking test
		書くこと	a: 動名詞や受け身を用いた文の形・意味を理解している。 b: 自分の将来の夢について、助動詞や不定詞の使い方に注意しながら文を書けている。 c: 自分の将来の夢について、助動詞や不定詞の使い方に注意しながら文を書こうとしている。	定期考査 単語テスト

※令和４年度以降入学生用

	中間考査			
	Lesson7 “A Diary Of Hope” Lesson8 “A door to a New life”	聞くこと	a: 相手に自分の考えを提案する文の表現を理解している。 b: 相手の提案する状況で、必要な情報を聞き取って、それを整理できている。 c: 相手の提案する状況で、必要な情報を聞き取って、それを整理しようとしている。	Listening test
		読むこと	a: 比較や現在完了の用法を理解している。 b: 有名な人物や科学技術に関する文章の必要な情報を読み取れている。 c: 有名な人物や科学技術に関する文章の必要な情報を読み取ろうとしている。	定期考査
		話すこと	a: 自分の考えを述べる表現や語句を理解している。 b: 有名な人物を紹介するために、決まった表現や形式を用いて話している。 c: 有名な人物を紹介するために、決まった表現や形式を用いて、相手が理解しやすいように話そうとしている。	Speaking test
		書くこと	a: 比較や現在完了を用いた文の形・意味を理解している。 b: 身の回りの科学技術の進歩について、比較や現在完了の使い方に注意しながら文を書けている。 c: 身の回りの科学技術の進歩について、比較や現在完了の使い方に注意しながら文を書こうとしている。	定期考査 単語テスト
	期末考査			
3	Lesson9 “Fighting Plastic Pollution” Lesson10 “Pigs from across the Sea”	聞くこと	a: 相手に物事を説明するための表現を理解している。 b: 相手に物事を説明する状況で、必要な情報を聞き取って、それを整理できている。 c: 相手に物事を説明する状況で、必要な情報を聞き取って、それを整理しようとしている。	Listening test
		読むこと	a: 分詞や関係詞の用法を理解している。 b: 環境問題や海外の文化に関する文章の必要な情報を読み取れている。 c: 環境問題や海外の文化に関する文章の必要な情報を読み取ろうとしている。	定期考査
		話すこと	a: 人や物に説明を加える表現や語句を理解している。 b: 環境問題に対する自分の取り組みを話すために、決まった表現や形式を用いて話している。 c: 環境問題に対する自分の取り組みを話すために、決まった表現や形式を用いて、相手が理解しやすいように話そうとしている。	Speaking test
		書くこと	a: 分詞や関係詞を用いた文の形・意味を理解している。 b: 海外の文化について、分詞や関係詞の使い方に注意しながら文を書けている。 c: 海外の文化について、分詞や関係詞の使い方に注意しながら文を書こうとしている。	定期考査 単語テスト
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度